

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	883	代替職員等雇用経費	区分	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	コード	10	教育費
施策	11	教育環境の整備	項目	01	教育総務費
			目	02	事務局費
			細目	101	一般管理経費
			細々目	02	代替職員等雇用経費
基本計画該当頁	130	担当部課	コード	450100	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称		教育総務課	氏名
					奥井平和
					連絡先
					22 - 9675 (内線) 3810

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	学校給食調理員、用務員等の育児休業、病休等の職員の代替者 (対象件数)	速やかに補充することで学校(園)の運営が維持できる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	給食調理員や用務員・幼稚園教諭及びスクールバス運転手の欠員及び年休代替経費 公用車運転囑託員経費	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( ) 人
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
公用車運転業務囑託員	人	1	1	1	1
事務補助員	人	2	2	1	1
臨時給食調理員	人	24	60	29	29
臨時幼稚園教員	人	5	4	3	3

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	病休や育児休業等に備え、事前に手立てをしたことで即時対応が出来た
効率性	4	一人を複数の施設で日をずらして雇用することで、効率よく希望者を雇用できた(給食調理員)。正規職員の退職分を非正規職員で代用することで経費削減につながっている(給食調理員・学校用務員)。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	現状どおり管理運営を進める。退職職員の補充を臨時職員に代える。学校用務員・給食調理員等の職員や臨時職員雇用数を削減するために、校区再編計画を推進する。

年度	委託	工事	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
			事業内容	数量	金額									
進捗状況			報酬		1,859									
			共消費		5,226	共消費		5,055	共消費		4,541	共消費		4,541
			賃金		49,195	賃金		48,316	賃金		40,356	賃金		40,356
			事業費計(A)		56,280	事業費計(A)		55,230	事業費計(A)		46,756	事業費計(A)		46,756
事業投入人員			人件費(B)	0.2	人 1,440									
フルコスト (A)+(B)					57,720			56,670			48,196			48,196

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	56,280	55,230	46,756	46,756
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他			0	0
	一般財源	56,280	55,230	46,756	46,756
	計	56,280	55,230	46,756	46,756
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				